



子育ての悩み、高齢化の問題、世  
代を越えた友達づくり。一人ひとり  
では実現できないことも地域のみな  
なが協力すれば、素敵なふれあいの  
輪が広がる。そんな地域交流の取り  
組みが行政とボランティア、町民の  
皆さんが一体となって始まっています。

# 心つないで 笑顔の輪をひろげる 地域づくり。

みなべ  
心  
紀行



みなべ町地域子育て支援センター「こひつじランド」での教室風景。子育てに悩む若いお母さんの頼もしい味方として、育児講座など学習会の開催をはじめお母さんたちの友達づくり、コミュニケーションづくりに役立っています。「こひつじランド」では地域のサークル支援をはじめ、子育て応援ボランティアの輪も広がっています。



「ハッハッハ〜！」。ふれ愛センター(保健福祉センター)の一角にあるふれ愛喫茶からみんなの笑いが聞こえてきます。喫茶を切り盛りするスタッフは全員ボランティア、交替で月曜日から金曜日まで午前・午後2時間ずつ(土曜日も午前だけ)営業しています。そもそも、ふれ愛喫茶は「みんなが集まって気楽にしゃべって笑う場があったらええな」というみんなの願いを受けて、平成10年、ふれ愛センター開館と同時に始まりました。以来、口コミでだんだんと増え続け今では70人ほどにもなった笑顔美人のスタッフの皆さんが、今日も笑顔でお客さんをおもてなしています。ふれ愛センターの2階には子どもも大人も楽しめるクライミングウォール/ロッククライミングの練習の壁もあり、歓声が響きます。

